

公益社団法人

福岡県作業療法協会会報

第141号 令和2年10月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス：<http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻頭言 『副会長就任に際してのご挨拶』 公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦	・・・1
会長行動	・・・2
公益社団法人福岡県作業療法協会2020年度新任理事のご紹介	・・・3
2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会定期社員総会議事録	・・・5
2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会臨時理事会議事録	・・・6
2020年度第2回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・8
2020年度第3回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・・・10
各部・委員会からのお知らせ	・・・13
Occupation : ライフステージによる作業選択 株式会社きゅうすけ 福田 久徳	・・・16
リレーエッセイ 社会医療法人財団 池友会 新行橋病院 金丸 奈津美	・・・18

巻頭言 『副会長就任に際してのご挨拶』

公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 丹羽 敦

まずは、会員皆様におかれましてはコロナ禍において業務、生活に大変なご苦勞をされておられることと衷心よりお見舞い申し上げます。

今年度、当協会の副会長に就任致しました丹羽敦と申します。職場異動により7年ぶりに地元福岡県に戻り、現在の所属は福岡国際医療福祉大学医療学部作業療学科です。

今回の就任にあたり、これまでの協会歴および一言抱負を申し上げたいと思います。

1995年度（平成7年度）より当協会の教育部員として、また2012-2013年度（平成24-25年度）は学術部担当理事として各部事業に携わって参りました。そして、日本作業療法士協会教育部においては、2003年（平成15年）に生涯教育推進委員会の推進委員に就任後、生涯教育委員会、教育関連審査委員会の委員を経て、2016年度（平成28年度）より養成教育委員会の臨床実習検討班の班長として、今回の理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則改正に伴う厚労省指定臨床実習指導者講習会の企画・運営等に携わり、2019年度からは養成教育委員会副委員長として現在に至っております。

さて、今年度より当協会の副会長が3人体制となり、私は主に教育部、学術部、そして福岡地区ブロックを担当し、各担当理事と連携しながら、各部事業が円滑にすすむよう支援していく任を仰せつかりました。地域完結型医療の構築が求められている中、医療と介護の連携は必須であり、多職種と協働し地域共生社会のニーズに応えられる作業療法士の育成のあり方は大きな課題であると考えております。これまでの経験を活かし、当協会教育部における養成教育、生涯教育に関する研修会等、学術部における学会運営等の事業を支援し、風通しの良い組織運営が可能となるよう努めて参ります。

誠に微力ではございますが、竹中会長をはじめ監事・理事の皆様、そして3000名を超える会員皆様のご助言、ご協力をあおぎ、業務に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

何かと不便の多い今日ですが、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。



会長行動（令和2年7月～令和2年9月）

7. 6 九州JRATミーティング（Web会議）
養成教育協議会（Web会議）
7. 9 福岡県病院協会 第1回リハビリテーション委員会
場所：九州大学医学部百年講堂
7. 14 福岡県POS連絡協議会（Web会議）
7. 22 臨床実習指導者講習会準備会議（Web会議）
7. 27 九州士会会長会議（Web会議）
災害時福祉専門人材派遣協定に係る県担当者との会談
場所：麻生リハビリテーション大学校
7. 30 三役会（Web会議）
8. 3 第3回理事会（一部Web会議）
場所：良創夢 リハビリスポーツガーデン
8. 9 臨時九州士長会（Web会議）
8. 11 教育部・保健福祉部事業ミーティング（Web会議）
8. 19 福岡県獣医師会 ワンヘルス事業担当者との会談
場所：麻生リハビリテーション大学校
8. 24 就労支援フォーラムNIPPON オンライン ミーティング（Web会議）
- 26
8. 24 40周年実行委員会（Web会議）
9. 11 第2回地域包括ケアシステム推進会議
9. 12 第2回47都道府県委員会（Web会議）
9. 15 就労支援フォーラム協働企画会議（Web会議）
10. 1 第2回リハビリテーション委員会
場所：九州大学医学部百年講堂



公益社団法人福岡県作業療法協会2020年度新任理事のご紹介

今年度から当協会の副会長に就任された丹羽副会長以外にも、新しく5名の新任理事が就任されましたのでご紹介致します（順不同）。組織再編に向けて理事が5名増えて25名となりました。経験豊富な方々が加わり、新しい組織で会員のみなさまのために役員一丸となって進んで参りますのでよろしくお願い致します。



本年度より理事に就任させて頂きました古賀昭彦と申します。

主な業務としては災害対策関連をさせて頂く予定です。私が災害対策に強く関心を持ったのは2016年の熊本地震でした。私個人や職場は被災しませんでした。近隣での災害であったため支援等、行いたい気持ちはありましたが満足な行動は起こせませんでした。それがきっかけで本協会の災害対策関連の事業にも徐々に携わらせて頂くことになり今日を迎えました。

本年度はこれまで竹中会長が担われていた災害対策関連業務を確実に引継ぎ、更に協会としての災害時の対策の充実を図る方向性を見つけていきたいと考えています。

不慣れな部分もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが有事の際には協会として役立てるよう努めますので今後ともよろしくお願い致します。

今年度より筑豊ブロック担当理事に就任いたしました手嶋雄太です。

臨床経験としまして、精神科医療機関と通所介護施設での勤務経験があります。

今年度は新型コロナウイルスの流行によって既存の生活様式から新しい生活様式への変化が求められており、医療・介護・福祉の分野においても様々な変革がなされている段階であると思います。当ブロックにおいても各種会議や研修会の開催がオンラインになる等、変化を感じています。

このような状況下ではありますが、皆様と一緒に会員の交流や連携、学習の場の提供に少しでもお役に立てたらと考えています。宜しくお願い致します。





この度、新しく理事となりました鐘ヶ江秀俊です。私は現在、北九州市八幡西区にあります療養介護事業所ひなた家にて勤務しています。作業療法士としては、もう20年が経ってしまいましたが、作業療法士として自分の出来ることを日々考え、行動できるよう楽しく努力していきたいと思います。福岡県作業療法協会においては、17～18年前より事務局部員として、会員管理や会計処理、予算・決算業務や監査への介入等、事務・財務処理に関わってきました。事務所に入出入りすることも多く事務員さんともよくお話をすることで事務局業務の把握にもつながっていると思います。今回、理事となり今までの業務だけでなく、金銭等管理する側として、毎年の予算に対する各事業の執行状況や各事業内容、管理状況等にしっかり目を向け、時に理事会での質問や提案なども行えるよう努めていきたいと思います。自分自身、未熟な部分もまだ沢山ありますがどうぞ宜しくお願い致します。

この度、保健福祉部理事を拝命しました社会医療法人共愛会 介護老人保健施設あやめの里の都甲幹太です。私は、これまで福岡県作業療法協会では、MTDLP関連事業や認知症推進委員として活動して参りました。作業療法士となり、これらをはじめとした県士会活動に数多く携わせて頂き、今日までを振り返ると、未熟な私に、様々なチャンスを与え、支えて下さった多くの方々のお陰で、今の自分が存在していると思い、感謝しております。

保健福祉部は、市町村事業などと会員の皆様と繋げ、広げる役割のある場所です。新規理事として、まだ分からないことばかりですが、私がこれまでに様々な機会や方々につなげて頂いたように、会員の方々と地域の方々がつながる仕組みづくりに少しでも貢献出来ればと考えております。研修会や学会、道端などでも見かけたら、気軽にお声かけ下さい。どうぞ、よろしく願いいたします。



現在、障害福祉分野に関連する業務を行政の立場から担当しています。また、大学（神経内科学）ではパーキンソン病患者を主とした神経難病に関する研究活動を行っております。どちらも作業療法のコンセンサスが得られていない環境・分野ではありますが、他分野との協業の中で自身がすべきことが見えてくることもあり、大変なこともあります。楽しく過ごしています。

本協会では教育部を担当しますが、生涯学習を重ね、対象者に少しでも効果的な作業療法を行いたいと常に研鑽を積み重ねている会員が、社会的にも報われるような支援が組織としてできるよう頑張りたいと思います。皆様、どうぞよろしくお願い致します。



2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会定期社員総会議事録

令和2年5月22日代表理事 竹中祐二が、新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として、令和2年度定期社員総会の目的である事項（議案）についての提案を行い、当該議案について、定款第26条の方法に則り、代議員全員から書面（議決権行使書）による同意の意思表示を得た。

以上の経過を明らかにするため、定款第27条に基づき、本議事録を作成する。

I. 総会の決議があったものとみなされた日：令和2年6月7日

II. 場 所：公益社団法人 福岡県作業療法協会 事務所

III. 議決権行使書の提出期間：令和2年5月28日～令和2年6月6日

IV. 正会員数：3138名（令和2年4月6日現在）

V. 代議員総数：51名

VI. 書面表決者：49名

河口青児，黒木勝仁，竹中祐二，苗村俊助，中尾達也，中島純二，永田敬生，許山勝弘，丹羽敦，日高健二，町田真一朗，藤田曜生，真鳥伸也，松崎理佐，青山克実，鐘ヶ江秀俊，熊添潤一，佐藤稔，曾根川達司，田中聡，田邊慎一，玉野和男，長城晃一，中川昇，都甲幹太，深町晃次，中津留正剛，矢野浩二，峯崎佳世子，有久勝彦，江口智則，古賀昭彦，澤田剛，轟木健市，出利葉亮介，瀨本孝弘，福田裕樹，原野裕司，室岡真弘，手島智康，山下奈美，鎌田聡史，近重諒，長谷夕子，松尾雅宜，手嶋雄太，平岡敏幸，靱井剛士，宮本香織

VII. 経過の要領及びその結果

上記のとおり定足数に足りる代議員の書面（議決権行使書）提出があった。

事前に議事録署名人を以下のように選出した。

議事録署名人： 玉野和男氏（鳥巢病院）
鐘ヶ江秀俊氏（ひなた家）

第1号議案：2019年度事業報告

第1号議案，2019年度事業について議決行使書の結果，全員異議なく承認された。

第2号議案：2019年度収支決算及び監査報告

第2号議案，2019年度収支決算について議決行使書の結果，全員異議なく承認された。

第3号議案：理事及び会員内監事，会員外監事の選任

第3号議案，当法人の理事及び会員内監事，会員外監事が定款第15条の規定により本定期社員総会の終結をもって任期満了退任することになるため，新たな理事及び会員内監事会員外監事の選任について，議決行使書の結果，全員異議なく承認された。

選任された理事及び監事において，以下に記載する。

理事25名

青山 克実 （九州栄養福祉大学）
有久 勝彦 （国際医療福祉大学）
鐘ヶ江 秀俊 （療養介護事業所ひなた家）
黒木 勝仁 （原三信病院）
古賀 昭彦 （帝京大学 福岡医療技術学部）
佐藤 稔 （(株)シダー）
竹中 祐二 （専門学校 麻生リハビリテーション大学校）

田中 聡 ((株) リライブ リハデイ吉木)
玉野 和男 (鳥巢病院)
手島 智康 (自宅会員)
手嶋 雄太 (嘉麻良創夢 デイサービスセンター)
都甲 幹太 (介護老人保健施設 あやめの里)
轟木 健市 (帝京大学 福岡医療技術学部)
長城 晃一 (北九州市小倉北区役所 保健福祉課)
永田 敬生 (福岡医健・スポーツ専門学校)
丹羽 敦 (福岡国際医療福祉大学)
許山 勝弘 (福岡リハビリテーション病院)
濱本 孝弘 (医療福祉センター聖ヨゼフ園)
平岡 敏幸 (飯塚記念病院)
深町 晃次 (九州栄養福祉大学)
福田 裕樹 ((有) いきいきリハビリケア)
松尾 雅宜 (宗像水光会総合病院)
峯崎 佳世子 (自宅会員)
宮本 香織 (良創夢 リハビリテーションセンター)
粕井 剛士 (らそうむ内科 リハビリテーションクリニック)

監事2名 (会員内, 会員外)

会員内：志井田 太一 (北九州市立総合療育センター西部分所)

会員外：吉田 秀樹 (吉田秀樹公認会計士事務所)



2020年度公益社団法人福岡県作業療法協会臨時理事会議事録

I. WEB会議開催日：令和2年6月7日（日）10：25 ～ 10：40

II. 場 所：福岡県作業療法協会 事務所

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：24名

V. 参加者氏名：

竹中祐二，福田裕樹，平岡敏幸，有久勝彦，濱本孝弘，丹羽敦，深町晃次，青山克実，宮本香織，黒木勝仁，轟木健市，都甲幹太許山勝弘，手島智康，田中聡，佐藤稔，靱井剛士，長城晃一，玉野和男，松尾雅宜，永田敬生，古賀昭彦，手嶋雄太，鐘ヶ江秀俊（以上，理事）．
志井田太一，吉田秀樹（以上，監事）．
田邊慎一（以上，事務局）．（敬称略）
欠席者氏名：峯崎佳世子（以上，理事）．

VI. 議長，書記選出

平岡敏幸理事が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された．
ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として平岡敏幸氏，鐘ヶ江秀俊氏が選出された．

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の出席があったので本理事会は成立した旨を報告した．

審議事項

- 1) 代表理事選任について（平岡敏幸理事） →承認
以下のように選任することが報告された．被選任者は就任を承諾した．
代表理事 竹中祐二氏

VIII. 次回開催日

令和2年度 第2回理事会
日時： 令和2年6月7日（日）11：00～
場所： 公益社団法人 福岡県作業療法協会 事務所

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した．

2020年度第2回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. WEB会議開催日：令和2年6月7日（日）11：00 ～ 13：00

II. 場 所：福岡県作業療法協会 事務所

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：23名

V. 参加者氏名：

竹中祐二，福田裕樹，平岡敏幸，有久勝彦，濱本孝弘，丹羽敦，深町晃次，青山克実，宮本香織，黒木勝仁，轟木健市，都甲幹太許山勝弘，手島智康，佐藤稔，榎井剛士，長城晃一，玉野和男，松尾雅宜，永田敬生，古賀昭彦，手嶋雄太，鐘ヶ江秀俊（以上，理事）。

志井田太一，吉田秀樹（以上，監事）。

田邊慎一（以上，事務局）。（敬称略）

欠席者氏名：田中聡，峯崎佳世子（以上，理事）。

VI. 議長，書記選出

平岡敏幸事務局長が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二理事が選出された。

ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として田邊慎一氏，鐘ヶ江秀俊氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，以上の同意書提出理事・監事の書面評決での同意のもと，出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意見表明が互いのできる状態になっていることを確認した。

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の同意書提出があったので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

1) 副会長，事務局長の選任について（竹中祐二代表理事）

→承認

副会長，事務局長について以下のように選任することが提案された。

副会長 濱本孝弘氏

佐藤稔氏

丹羽敦氏

事務局長 平岡敏幸氏

2) 団体生活介護保険について（深町晃次福利部担当理事）

→承認

団体生活介護保険の導入に向けての規約の改定について提案があった。

3) 百万人の介護予防の情報発信について（田中聡企画委員会担当理事）

→承認

百万人の介護予防の情報発信として，協会HPにある企画委員会スペースを使用したいとの提案があった。

4) 福岡県作業療法協会会議運営規定（案）について（手島智康規約委員会担当理事）

→一部修正の上，承認

福岡県作業療法協会会議運営規定（案）について提案があった。

5) ブロック研修会の参加費について（平岡敏幸事務局長）

→承認

継続審議であったブロック研修会の参加費（300円）の無料開催について，福岡県医療指導課からの助言報告と今年度に限り状況に応じWEB開催実施での提案があった。

- 6) 教育部主催研修会の講師承認について(青山克実教育部担当理事) →承認
教育部主催の老年期分野研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
谷川良博氏(広島都市学園大学)
- 7) 筑豊ブロック研修会の講師承認について(手嶋雄太筑豊ブロック担当理事) →承認
筑豊ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
西園晋明氏(飯塚記念病院)
- 8) 北九州ブロック研修会の講師承認について(玉野和男北九州ブロック担当理事) →承認
北九州ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
檀拓真氏(九州医療スポーツ専門学校)
- 9) 正会員の入会について(平岡敏幸事務局長) →承認
会員の入会について令和2年2月27日から令和2年5月27日までの間に40名の入会があったとの報告があった。
- 10) 組織図の変更について(竹中祐二代表理事) →承認
福岡県作業療法協会組織図についての提案があった。

協議事項

- 11) ジャーナル「作業療法・福岡第19号」における特集テーマについて(有久勝彦学術部担当理事) →承認

VIII. 次回開催日(対面・WEB会議での実施予定とする)

令和2年度 第3回理事会

日時: 令和2年8月3日(月) 19:00~

場所: 良創夢リハビリスポーツガーデン

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

2020年度第3回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 会議開催日：令和2年8月3日（月） 19：00 ～ 21：00

II. 場 所：良創夢リハビリスポーツガーデン

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：23名

V. 参加者氏名：

（対面での参加）

竹中祐二，濱本孝弘，平岡敏幸，鐘ヶ江秀俊，宮本香織，靱井剛士，手島智康，田中聡，黒木勝仁，手嶋雄太（以上，理事）。

志井田太一，吉田秀樹（以上，監事）。 中川昇（相談役）。

（WEBでの参加）

佐藤稔，丹羽敦，有久勝彦，深町晃次，青山克実，轟木健市，都甲幹太，許山勝弘，長城晃一，玉野和男，松尾雅宜，永田敬生，古賀昭彦（以上，理事）。

田邊慎一（以上，事務局）。（敬称略）

欠席者氏名：福田裕樹，峯崎佳世子（以上，理事）。

VI. 議長，書記選出

平岡敏幸事務局長が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された。

ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏，田邊慎一氏が選出された。

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，本日の理事会は対面とWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，出席者が一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した。

議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告した。

審議事項

1) Zoom有料版（Zoom Pro）の購入について（平岡敏幸事務局長） →承認
Zoom有料版（Zoom Pro）の購入について提案があった。

2) web会議開催後の会議費支払いについて（平岡敏幸事務局長） →承認
web会議開催後の会議費支払いについて対応方法など提案があった。
会議費は月1回分を上限として清算していくこととなった。

3) 臨床実習指導者講習会のweb開催にかかる機材の購入について →承認
（青山克実教育部担当理事）
臨床実習指導者講習会のweb開催にかかる機材の購入について提案があった。

4) 次年度新規事業について（有久勝彦学術部担当理事） →継続検討
次世代を担う研究助成事業について提案があった。事業内容の整理等実施していく。

5) ジャーナル「作業療法・福岡」第19号における執筆依頼について →承認
（有久勝彦学術部担当理事）

ジャーナル「作業療法・福岡」第19号における巻頭言・特集について，以下のように執筆者を依頼することが提案された。審議の結果，全員意義なく承認された。

<特集>

宮口英樹氏（広島大学大学院 教授，日本作業療法士協会 副会長）
宇田薫氏（おもと会 統括本部，日本作業療法士協会 常務理事）
松本信雄氏（緑風会 水戸病院）

<巻頭言>

黒田隆之氏（らそうむ）

- 6) 会報の印刷業者の変更について（許山勝弘広報部担当理事） →承認
会報の印刷業者の変更について提案された。株式会社 日報に依頼を行うこととなった。
- 7) 現職者選択研修 発達領域の講師承認について（青山克実教育部担当理事） →承認
現職者選択研修 発達領域について以下のように講師を依頼することが提案された。
佐野幹剛氏（九州栄養福祉大学）
西園みゆき氏（北九州市立総合療育センター西部分所）
日田勝子氏（国際医療福祉大学）
鴨下賢一氏（リハビリ発達支援ルーム かもん）
- 8) 福岡ブロック研修会の講師承認について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
福島勇氏（福岡市立 今津特別支援学校 教諭）
福留摩里子氏（福岡障害者職業センター 主幹障がい者職業カウンセラー）
吉田拓哉氏（白十字病院 リハビリテーション部 理学療法士）
- 9) 筑豊ブロック研修会の講師承認について（手嶋雄太筑豊ブロック担当理事） →承認
筑豊ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
平岡敏幸氏（飯塚記念病院）
飯田信也氏（産業医科大学）
- 10) 北九州ブロック研修会の講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック研修会において以下のように講師を依頼することが提案された。
廣末行雄氏（北九州八幡東病院）
- 11) 補正予算について（平岡敏幸事務局長） →承認
令和2年度補正予算について，現状にて使用できていない予算（余剰予算）について，下記の様に提案された。
① 次年度の運営費への積立 ②40周年記念事業費としての計上等報告された。
- 12) 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
会員の入会について令和2年5月29日から令和2年7月29日までの間に59名の入会があったとの報告があった。
- 13) 組織図の変更について（竹中祐二代表理事） →承認
福岡県作業療法協会組織図についての提案があった。
- 14) 第24回福岡県作業療法学会講師について（有久勝彦学術部担当理事） →承認
第24回福岡県作業療法学会において以下のように講師を依頼することが提案された。
京極真氏（吉備国際大学保健医療福祉学部）
宮口幸治氏（立命館大学 人間科学研究科）
鶴丸礼子氏（アトリエ 「服は着る薬」代表）
恒松伴典氏（神代病院 デイサービスセンター）
松本ハウス氏（サンミュージック お笑い芸人）

- 15) 災害における被害会員者において（竹中祐二代表理事） →承認
 対象者の次年度の会費の免除についての提案があった。平成30年西日本豪雨被災会員の
 会費免除手続きに則り対処することで全員異議なく承認された。

協議事項

- 16) ラジオ番組作成について（田中聡企画委員会担当理事） →継続検討
 百万人の介護予防事業においてラジオ番組作成（FM KITAQ）において提案があった。
 内容の整理等実施していくこととなった。

報告事項

- 17) 代表理事行動等について（竹中祐二代表理事）
 令和2年6月～令和2年7月の代表理事行動等について報告があった。
- 18) 第24回福岡県作業療法学会について（有久勝彦学術部担当理事）
 第24回福岡県作業療法学会の準備状況について報告があった。

VIII. 次回開催日

令和2年度第4回理事会
 日時： 令和2年10月5日（月）19：00～
 場所： 福岡県作業療法協会事務所
 （※WEB会議での実施予定とする）

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。



国際医療福祉大学大学院

INTERNATIONAL UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE GRADUATE SCHOOL

福岡キャンパス（福岡県福岡市）

大川キャンパス（福岡県大川市）

医療福祉学研究科

修士課程	保健医療学専攻 作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／ 医療福祉教育・管理分野／災害医療分野／遺伝カウンセリング分野 など 医療福祉経営専攻 医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／医療福祉学分野／ 医療福祉ジャーナリズム分野／医療通訳・国際医療マネジメント分野 など
博士課程	保健医療学専攻 作業療法学分野／理学療法学分野／言語聴覚分野／リハビリテーション学分野／ 福祉支援工学分野／医療福祉国際協力学分野／先進的ケア・ネットワーク開発研究分野／ 医療福祉学分野／医療福祉ジャーナリズム分野 など

●作業療法学分野 杉原素子教授 ●言語聴覚分野 深浦順一教授

●理学療法学分野 久保晃教授 ●医療福祉教育・管理分野 堀本ゆかり教授

●災害医療分野 石井美恵子教授 ●遺伝カウンセリング分野 西垣昌和教授

●医学研究科 三浦総一郎教授(大学院長)、辻省次教授

修了者数

修士課程	(平成12～令和1年度)	
	■保健医療学専攻	2,143名
	・作業療法学分野	148名
	■医療福祉経営専攻	787名
博士課程	(平成15～令和1年度)	
	■保健医療学専攻	336名
	・作業療法学分野	14名



◆多くの授業を平日夕方以降と土曜日に開講。eラーニング科目も充実

◆福岡・大川・大田原・成田・東京赤坂・小田原・熱海に7つのキャンパスを設置

◆医療福祉における第一人者の講義を、複数のキャンパスで受講できる
 「同時双方向遠隔授業システム※」

※専攻、分野によっては、受講できるキャンパスが限られているものがありますので、詳細につきましてはお問い合わせください

*修士課程は、短大・専門学校を卒業した満22歳以上の方も出願可能

2020年4月、
大川キャンパスに福岡薬学部薬学科を開設



2015～2017年度 薬剤師国家試験合格率 3年連続私立大学
 全国1位の大田原キャンパス(栃木県)「薬学部」(2005年開
 設)の教育理念やカリキュラムを踏襲し、質の高い薬学教
 育を実現し、学部と大学院の一体教育をさらに充実させ
 ます。

分野・領域についてのお問い合わせ・資料請求先

国際医療福祉大学大学院

URL <https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/>

福岡キャンパス 〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-4-16 TEL 092-407-0434 E-mail fukucamp@iuhw.ac.jp	大川キャンパス 〒831-8501 福岡県大川市榎津 137-1 TEL 0944-89-2000 E-mail oocamp@iuhw.ac.jp
--	---

各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 生涯教育手帳の移行について

「研修管理システム」が2020年6月22日（月）午前10:00から稼働開始となりました。その為、皆様には下記の点についてご理解とご協力をお願いします。

手帳移行申請

●移行手続きのための準備として、2020年1月より案内してまいりました、①受講済みの基礎ポイントシールの申請、②現職者共通研修「10. 事例報告」の履修申請、③現職者共通・選択研修修了申請がすべて完了していることをご確認ください。

※②～③については、受講済またはすでに修了のための全て要件を満たしているのに手続きが終了していない方が対象です。まだ要件を満たしていない方については手続きの必要はございません。そのまま移行手続きをしていただいても大丈夫です。

●移行手続き：申請方法は日本作業療法士協会HP（協会HP）に掲載されておりますので、ご確認ください。また、下記に各種資料のリンク先（QRコード）を添付していますので、ご活用下さい。

【生涯教育制度 2020 概要と解説】



【手帳移行の概要】



【手帳移行申請方法】



以下の申請方法についても協会HPに掲載されておりますので、併せてご確認をお願いします。

- ・基礎研修終了申請…修了申請ならびに更新申請
- ・他団体SIGポイント申請
- ・認定作業療法士新規・更新申請ダウンロード
- ・臨床実習指導者ポイント付与

●移行期間（手続き期間）：必ず以下の移行期間内にご自身で手続きを行ってください！

2020年6月22日から2021年3月31日まで

※移行期間内に手続きを行わない場合は、手帳に記載されている受講記録が無効になる場合があります。

●手帳の移行手続きは、原則1回のみです。複数回、手続きすることはできません。

●移行した基礎ポイントは、「2020年4月1日」付で、合計ポイント数のみを基礎ポイント研修のタブで表示します。

●手帳移行の手続きにおける不正防止のため、手続きされたデータの確認作業をします。移行手続き後、データが会員ポータルサイトに反映されるまで2週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。

研修管理システム

研修管理システムとは、受講カードの裏面にあるバーコードを使用して参加受付（読み込み）を行い、会員ポータルサイトに受講履歴を反映するシステムです。

【受講カード】



(表)

(裏)

※2020年7月1日以降、研修管理システムの不具合によりメンテナンス実施中の為、研修管理システムの稼働を一時停止しております。再稼働時には、福岡県作業療法協会HPより、お知らせいたします。

※現在アクセスを中止しているのは、研修受講者の受付・登録をするシステム（研修管理システム）です。これは登録管理責任者のみがログインして操作できるシステムの部分です。こちらは各研修会の受講者の情報を県協会にて取りまとめて登録責任者がまとめて登録させていただきます。

※各会員が、会員ポータルサイトからログインして操作する会員管理のシステムは、稼働が続いています。会員の方が手帳移行手続きをする部分は運用が続いていますので、手帳移行手続きは引き続きを行ってください。

(手帳移行の申請期間は2021年3月31日までです。必ず期間内での申請をお願いします。)

なお、上記の内容についてご質問等ございましたら、下記のメールアドレスまでご連絡ください。

後日、Q&Aとしてご報告させていただきます。

北九州リハビリテーション学院 宮尾京介

メールアドレス：miyao@tohaya.jp

2. 各専門分野研修の予定(すべてzoomでのオンライン研修)

身体分野：令和3年2月7日(日) web開催

テーマ：「がんリハビリテーションについて」

講師：米良幸子先生(たなかクリニック)

発達分野現職者選択研修：11月15日(日) web開催

テーマ①講師：佐野幹剛(九州栄養福祉大学)

テーマ②講師：西園みゆき(北九州市立総合療育センター西部分所)

テーマ③講師：日田勝子(国際医療福祉大学)

テーマ④講師：鴨下賢一(リハビリ発達支援ルーム かもん)

精神分野：11月28日(土) web開催

テーマ：発達障害を併せ持つ精神障害のアプローチの仕方

講師：大野宏明(川崎医療福祉大学)

老年期分野：web研修で2月頃を予定

(テーマ、講師については報告・承認済)

地域分野：12月5日(土)19:00～を予定

テーマ：生活を支援するってどういうこと？
～コーチングを学んで考えてみよう!!～

講師①：松本多正氏(株楽々サービス事業部長)

講師②：江口真弓氏(日本スポーツコーチング協会)

現職者共通研修：12月12日(土)/13日(日)

1日4テーマずつライブ配信する

【1テーマ50名定員(一人4テーマまで受講可)

福岡県作業療法協会コア研修：令和3年2月web開催

MTDLP関連研修：Web開催

MTDLP書き方研修会：11月20日(金)

MTDLP事例発表会(事例検討会)：

12月10日(木)・令和3年1月21日(木)

MTDLP基礎研修会：

令和3年1月17日(日)・令和3年2月14日(日)

3. 臨床実習指導者講習会について

第1回	11月22日(日), 23日(月)	定員50名
第2回	12月19日(土), 20日(日)	定員50名
第3回	1月23日(土), 24日(日)	定員75名
第4回	2月27日(土), 28日(日)	定員100名
第5回	3月20日(土), 21日(日)	定員100名

【学術部】

1. 第24回福岡県作業療法学会 準備委員会

1) 第5回準備委員会

日程：令和2年7月7日(火) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：15名

内容：演題募集状況の確認、講師選定についての検討、学会協賛依頼に関する検討、学会スケジュールの検討

2) 第6回準備委員会

日程：令和2年8月19日(水) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：17名

内容：講師内諾状況、公文書の発送、ナイトセミナー非開催の検討、学会企画検討、学会開催方法の検討、査読依頼の実施

3) 第7回学会三役会議

日程：令和2年7月13日(月) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：5名

内容：学会役員の名刺依頼、学会企画の実施方法に関する検討

4) 第8回学会三役会議

日程：令和2年7月23日(木) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：5名

内容：学会中止基準の検討、学会Web開催の検討

5) 第9回学会三役会議

日程：令和2年8月5日(水) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：5名

内容：学会Web開催の検討、講師Web対応講演の確認、学術局進行状況の確認

6) 第10回学会三役会議

日程：令和2年9月10日(木) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：6名

内容：学術局進行状況の確認、学会誌進捗状況の確認、学会発表方法の検討、学会申込方法の検討、福祉機器展の中止検討

7) 第11回学会三役会議

日程：令和2年9月24日(木) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：6名

内容：学会誌進捗状況の確認、講演実施方法の検討

8) 第1回学会学術局会議

日程：令和2年9月2日(水) 19:00～

場所：ウェブ会議

出席：9名

内容：演題発表方法の確認、学会誌作成の役割分担

- 9) 第2回学会学術局会議
 日程：令和2年9月25日（金）19:00～
 場所：ウェブ会議
 出席：9名
 内容：優秀演題の選定
- 10) 第4回学会広報局会議
 日程：令和2年8月5日（水）21:00～
 場所：ウェブ会議
 出席：4名
 内容：ホームページコンテンツの検討，学会誌
 表紙の検討
2. 第24回福岡県作業療法学会
 日時：令和3年2月20日（土），21日（日）
 テーマ：みんなつながれ！作業療法！！
 ～その作業療法，一人でできていますか？～



学会ホームページQRコード

3. 『作業療法・福岡』第19号
- 1) 第4回編集企画会議
 日程：令和2年8月6日（木）19:00～
 場所：ウェブ会議
 出席：6名
 内容：次年度新規事業の検討，特集執筆依頼の
 確認，公文書発行，学術部新体制の検討，
 印刷業者の選定

【福岡ブロック】

1. 令和2年度第2回福岡ブロック事業企画会議
 日時：令和2年8月5日（水）19時～20時30分
 参加者：合計11名
 場所：都久志会館602研修室
 （対面者とWEB会議の併用）
2. 令和2年度福岡ブロック研修会
 第1回テーマ「リハスタッフのためのICT支援と
 その知識」
 講師：福島勇先生
 （今津特別支援学校支援専科教諭）
 日時：令和2年9月12日（土）
 14時～16時30分（WEB研修）
 参加者：20名（1名 他職種含む）

【北九州ブロック】

1. ブロック企画会議開催
 日時：令和2年7月6日（月）19:00～
 Zoomミーティング会議
 日時：令和2年9月7日（月）19:00～
 Zoomミーティング会議

2. Zoomミーティングを使用しての模擬研修会
 日時：令和2年9月10日（木）19:00～20:00
 会場：福岡県作業療法協会事務所
 参加者：10名（Zoomでの参加），10名（事務所）
 <八幡西・遠賀・中間エリア>
1. エリア事業企画会議開催
 日時：令和2年7月16日（木）19:00～
 Zoomミーティング会議
 日時：令和2年8月11日（火）19:00～
 Zoomミーティング会議
 日時：令和2年9月2日（水）19:00～
 Zoomミーティング会議
2. Zoom研修会事前リハーサル
 日時：令和2年9月15日（火）19:00～19:30
3. 第1回北九州ブロック研修会
 日時：令和2年9月17日（木）19:00～21:00
 会場：福岡県作業療法協会事務所
 （Zoomミーティング使用）
 テーマ：行動分析について～一般事例と臨床実
 習での応用～
 講師：檀拓真氏（九州医療スポーツ専門学校）
 受講者：74名

【筑豊ブロック】

1. 第1回筑豊ブロック事業企画会議
 日時：令和2年4月15日 19:00～ zoom会議
 参加者：12名
2. 第2回筑豊ブロック事業企画会議
 日時：令和2年5月27日 19:00～ zoom会議
 参加者：11名
3. 第3回筑豊ブロック事業企画会議
 日時：令和2年7月21日 19:30～ zoom会議
 参加者：13名

ライフステージによる作業選択

株式会社きゅうすけ 福田 久徳

この度、Occupationの執筆に携わることができることを大変嬉しく思っております。バトンを繋いで下さった松本多正さんは、私が仕事で伺っている施設で知り合いました。施設と一緒に仕事をする時間は短いのですが、作業に対する知見や作業療法についての考え方をいつも学ばせて頂いております。

さて、ここからは、私の作業の話に少しばかりお付き合いして頂ければ幸いです。私は、「作業は人を表す鏡」だと感じています。作業療法士である皆さんも実感していると思いますが、人が行なっている作業の数や質は、人の生活に大きく影響を与えます。そして、人を語る時には、「行なっている作業」を元に、その人を語る事が多くあります。例えば、「山登りが好きでアクティブな人だよ」とか、「本を読むことが好きで物知りな人だよ」と言った具合です。

私自身の作業を振り返ると、ライフステージによって行っている作業に大きな変化を感じます。若い時(20代)には、一人でライブハウスやバス釣りに行ったり、研修会や懇親会に参加したりすることが多く、自分のために行う作業が多かったように思います。自分に投資するという意味で、大学院に通ったり、職場退職後の休暇を利用してフィリピンに一ヶ月間の英語留学に行ったりもしました。

一方で、現在行なっている作業を見てみると、仕事から帰ると息子をお風呂に入れ、歯磨きをし、寝るまでの時間はボール投げやブロック遊びなどを行うか、数字や英語遊び(お勉強)に付き合うという作業が主になっています。休日には、三密を避けて息子と畦道を散歩しながら電車を見たり、海で貝殻を拾ったりして家族の時間を過ごしています。スマホを眺めていると、「けいたいおいて!」と息子から叱られることがあったため、独身時代から行っていたスマホゲームは思い切って全てアンインストールしました…



この様なライフステージやライフイベントでの作業の移り変わりを作業移行 (Occupational Transition) と言い、作業移行には生活様式や役割、アイデンティティの変化が生じるとされています。作業移行は、入学/卒業、就職、転職、結婚、出産、病気などによって引き起こされるとされているため、誰しもが経験することです。この作業移行が円滑に進まないとアイデンティティや生活が崩壊し、不健康な状態に陥る傾向があります。

作業移行を円滑に進める (生活の再構築を促す) ためには、作業適応 (Occupational Adaptation) を戦略的に用いることが必要です。作業適応は、作業を行いやすい様に作業形態を変化させたり、場所や時間、頻度を調整したりすることを含みます。私は、作業移行と作業適応が大学院の研究テーマであったということもあり、作業適応を生活に上手く取り入れることで、以前行っていた作業との結び付きを保つことができています。作業を行う頻度は減りましたが、バス釣りにも定期的に行くことができていますし、研修会は講師として参加する機会 (現在はZoomでの遠隔研修講師) を頂くことができています。釣りをしている時は、仕事のことを忘れ、何も考えない時間を作ることができます。講師をしている時は、自分の経験を伝えることで、人の役に立っていること、人と繋がっていることを感じるすることができます。

また、スマホゲームの様に、自分にとって重要な意味を持たない作業は自然と行うことが無くなります。しかし、ライフステージの移行によって「自分にとって重要である作業」が無くなることは、生活の質を低下させ、ストレスを増大し、生活の崩壊を助長する可能性があります。そのため、普段から自分が行っている作業を見つめ、「作業を選択すること」が重要です。自分にとって大切な作業を紡ぎ、人生を豊かに送ることができる様に、皆さんも作業を見つめ直す機会を持ってみてはいかがでしょうか？

最後に、次のバトンは大学院時代の同期である古賀昭彦さんに繋ぎたいと思います。修士論文を仕上げるために、正月に私の実家で合宿を行ったこと、福岡県学会で古賀さんが大会長を務めた際に講師として私を招いて下さったことはとても良い思い出となっています。

リレーエッセイ

社会医療法人財団 池友会 新行橋病院
金丸 奈津美

新行橋病院の金丸奈津美と申します。

このリレーエッセイを回してくれた三寺利香さんとは、専門学校時代からの友達です。卒業後も、いつも一緒にいたグループで集まったり、近況報告や遊びに行ったりしていましたが、コロナの影響でなかなか集まれておらず、早く事態が終息することを願うばかりです。

私はOT4年目となりました。

私の勤務している新行橋病院は、京築地域の中核を成す病院であり、急性期病棟、回復期病棟で構成されている246床の病棟です。病院は8階建てとなっており、リハビリ室は8階にあります。そこから見る景色は絶景で北九州の平尾台や、田川郡から中津市に跨がる標高1,199mの英彦山等、山岳風景が広がっています。山岳風景から反対側は海が広がっており、天気の良い日は山口県宇部市周囲の漁港まで見えます。患者様との関わりの中で、気分転換によくそれらの景色を見に行きます。

また、当院の周辺は果物の産地であり、「以前は桃の木や無花果の木がいっぱいあったんだよ。」等、移り変わり行く風景や、歴史等を患者様から教わることが多いと感じます。

私は急性期班で働いていますが、特に内部疾患を担当させて頂く事が多く、急性発症した疾患にたいしての作業療法を、いかに早期から介入し、退院までの短期間でアプローチしていけるかという課題に直面しているなど感じます。地域柄、畑や田んぼをされている患者様も多く、担当PTや看護師等の他職種と連携し、疾患特性を照らし合わせ、OTとしてのアプローチ出来る事の大変さを感じています。まだまだ未熟ですが、この地域に微力ながら貢献出来る様、患者様の声に耳を傾けその方に寄り添う作業療法を提供できる様に日々研鑽を積んでいきたいと考えています。



九州大学病院

- 【募集職種】 作業療法士(身障のOT部門)若干名
【雇用期間】 令和3年1月1日以降
【応募期限】 令和2年10月31日
【応募条件】 心身健康で、作業療法士免許を有する者
【応募書類】 1) 自筆履歴書, 2) 成績証明書(作業療法士養成課程分)
履歴書フォーム: 当院専用を必ず使用
<https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/recruit/detail/243/>
【勤務条件】 各種保険有. 週38, 75時間勤務(8:30-17:15)土日祝休み.
他, 通勤・住居手当等有
【詳細条件】 下記, 病院職員募集を熟読して下さい
<https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/recruit/detail/243/>
【連絡先】
〒812-8582福岡市東区馬出3-1-1
九州大学病院総務課
人事係担当: 白井TEL: 092-642-5024
見学・質問等問合せ担当: OT藤田 092-642-5862
E-Mail: afujita@reha.med.kyushu-u.ac.jp



異動の際の手続きについて

職場・自宅等の変更のあった方は、必ず文書で県協会事務局へご連絡下さい。

協会ホームページ(<http://www.fuku-ot.org/>)へアクセスし, 入会・異動・退会の項から届出用紙をダウンロードして下さい。

用紙に異動前・後の施設名, 郵便番号, 住所, 電話番号を明記して下さい。自宅住所の変更もお忘れなくお願いします。

ご不明な点は, 福岡県作業療法協会事務所までお問い合わせ下さい。

TEL 093-952-7587

編集後記

今年も残すところ3か月となりました。当協会では協会主催や各ブロックでの研修会が行えず, Web研修会の準備を進めて参りましたが, ようやく各ブロックでの研修会を開催できるようになりました。また, 今年度はブロック研修会の参加費を無料にすることが6月の第2回理事会で可決されました。今までブロック研修会はブロック所属の会員の参加がほとんどでしたが, Web研修会では遠方の他ブロックからの参加も多く, また, 子育て中の女性会員からも好評です。今回の経験を元にさらに研修会が有益なものになるように, また, 会員の皆様に少しでも多く学ぶ機会を提供できるようになればと思います。(広報部 許山)